

ご挨拶

2012年10月に長崎県、長崎市及び長崎大学が共同して組織した核兵器廃絶長崎連絡協議会が設置され5年目となりました。

その間、世界の核軍縮などの専門家と市民との交流を図るための講演会、核兵器廃絶市民講座「核兵器のない世界をめざして」の開催、人材育成としての「ナガサキ・ユース代表団」の国際会議への派遣、核兵器に関するポスターやしおりの作成・配付による県民・市民の皆さんへ情報発信などの活動を行いました。

2015年には「第61回バグウォッシュ世界大会」、2016年には「国連軍縮会議」や北東アジアの非核化等を旨とする「ナガサキ・プロセス」への構築支援を行ってきました。

さらに、県、市及び長崎大学が連携を取り、地域の皆様からの多くの声を集め被爆地からの想いを全世界へ発信していく所存です。

2017年 3月 核兵器廃絶長崎連絡協議会 会長 調 漸



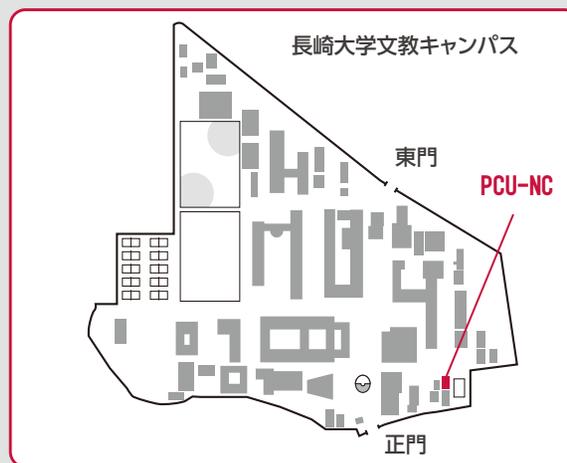
核兵器廃絶長崎連絡協議会上掲式
(2012年10月4日)

役員・委員 (平成30年 4月1日現在)

役員	会長	調 漸	学長特別補佐
	副会長	田代 秀則	長崎県文化観光国際政策監
	副会長	中村 明俊	長崎原爆資料館長
委員	事務局長	満本 真一	長崎大学学術情報部長
	事務局次長	大安 哲也	長崎県文化観光国際政策国際課長
	事務局次長	大久保 一哉	長崎市原爆被爆対策部次長兼平和推進課長
	委員	鈴木 達治郎	長崎大学核兵器廃絶研究センター長
	委員	吉田 文彦	長崎大学核兵器廃絶研究センター副センター長
	委員	広瀬 訓	長崎大学核兵器廃絶研究センター副センター長
	委員	中村 桂子	長崎大学核兵器廃絶研究センター 准教授
	委員	高比良則安	公益財団法人長崎平和推進協会事務局長
顧問	顧問	中村 法道	長崎県知事
	顧問	田上 富久	長崎市長
	顧問	河野 茂	長崎大学長

アクセス

ACCESS



核兵器廃絶長崎連絡協議会 (PCU-NC) 事務局

〒852-8521 長崎市文教町1-14
長崎大学核兵器廃絶研究センター横

Tel: 095-819-2252 Fax: 095-819-2165

URL: <http://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/recna/pcu>

- JR 長崎駅から (赤迫方面電車乗場)
路面電車 (赤迫行) → 「長崎大学前」下車
- 長崎空港から (4番バス乗場)
県営バス (昭和町・浦上経由長崎方面行) → 「長大東門前」下車

PCU-NC

核兵器廃絶 長崎連絡協議会 PCU-Nagasaki Council



核兵器廃絶長崎連絡協議会 (PCU-NC) とは？

「長崎が核攻撃を受けた人類最後の都市に」と願う長崎県民、市民のため、長崎県、長崎市、長崎大学の三者が一体となって、核兵器廃絶に取り組むための枠組みを構築することが検討され、2012年10月4日に核兵器廃絶長崎連絡協議会 (PCU-NC) を設立いたしました。

また、一般会員の長崎県、長崎市、長崎大学に加え、長崎平和推進協会及び国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館も特別会員として参画しております。

※英語協議会名中の「PCU」は県 (Prefecture)・市 (City)・大学 (University) の協同を意味しますが、各語には展開せず常に一語として扱います。



事務局：長崎大学核兵器廃絶研究センター内
運営資金：長崎県、長崎市及び長崎大学から拠出



主な事業

核兵器廃絶市民講座

～核兵器廃絶市民講座「核兵器のない世界をめざして」～

長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA) の研究スタッフや専門家を招いて市民講座を開催します。講座は原則全6回で、そのうちの1回は長崎市外で開催します。

それぞれの講座で様々な専門家が市民に向け核兵器のない世界をめざすためにわかりやすく講演します。

特別市民セミナー

核兵器廃絶・軍縮・不拡散に関する専門家などを招へいして、市民のみならず「特別市民セミナー」として講演会を年に数回開催しています。

グローバルネットワーク化支援

長崎県内で開催される世界の核軍縮・不拡散等の専門家会議と市民・学生等との対話・交流の場の提供や北東アジア非核化の実現をめざす「ナガサキ・プロセス」構築など、グローバルネットワーク化を支援します。



ナガサキ・ユース代表团

次世代を担う若者の人材育成プロジェクトとして、長崎県内から選抜された大学生世代の若者を、核不拡散条約 (NPT) 再検討会議 (ニューヨーク) を始めとする国際会議等に派遣しています。2013年の開始以降、第5期生までに延べ50名が参加し、核軍縮・不拡散外交の最前線で学ぶとともに、世界各地の人々とのネットワークを広げてきました。

また、帰国後には日本各地の小・中学校や高校で「出前講座」を行うなど、さらに若い世代への継承活動にも力を入れています。

毎年作成している活動報告書も、5期生まで重ねてきました！
※詳しくはHPをご覧ください。

